

HoRC-MSA ニュースレター

帯広・釧路で多系統萎縮症の講演会を開催

昨年の旭川・函館で開催された講演会に引き続いて、今年もHoRC-MSAに関連した取組みとして、帯広市（開催日：2017年10月14日）と釧路市（開催日：2017年10月15日）でHoRC-MSA代表である北海道大学神経内科 佐々木秀直 教授の講演会が開催されました。講演会には各地域から多くの患者・家族のみなさまが参加され、医療関係者を含めると2回併せて130名を超える方が出席しました。講演会では「脊髄小脳変性症・多系統萎縮症 診断と治療の現状及び最近の話題」と題して、診断と治療に関する最新のトピックが紹介されるとともに、地域の医療関係者を交えて活発な質疑応答が行われました。



講演会の主なトピックの紹介



講演会では、脊髄小脳変性症や多系統萎縮症の概要についての解説にはじまり、画像検査のほか、症状を数値化できる(定量的)検査方法、このHoRC-MSAのことなど、最新の研究状況も含めて情報提供がありました。また、ふらつきや歩きづらさ、足のむくみ、立ちくらみ、排尿のしづらさなどへの対応方法や日常生活における注意点なども紹介されました。参加された患者さんやご家族の方からは、自律神経症状への対処やリハビリテーションの方法、気管食道分離手術についての質問があった一方、長期間自宅で介護を続けたご家族の経験談が語られることもありました。

第59回日本神経学会学術大会が札幌で開催予定

日本の神経内科医と神経学研究者で構成される日本神経学会が年1回開催する学術大会が、2018年5月23日（水）～26日（土）に札幌で開催されることとなりました。札幌で開催されるのは2002年以来の16年ぶりとなります。学術大会には、日本全国及び海外から多くの神経内科医が集まり、神経の病気に関する様々なトピックの最新の研究結果が報告されます。大会長は、HoRC-MSA代表を務めている北海道大学神経内科 佐々木秀直 教授です。

学術大会のメインプログラムは、医療関係者及び研究者向けの内容となっていますが、学術大会の一部として患者・家族のみなさまを対象とした市民公開講座等も開催される予定となっています。患者・家族のみなさまを含む一般の方を対象としたプログラムの概要が発表されましたら、HoRC-MSAとしてもニュースレターをお届けしているみなさまに情報提供する予定としています。

ニュースレターの裏面に、2017年12月時点で公開されている情報をまとめましたので、是非御覧ください。

第59回
日本神経学会学術大会
59th Annual Meeting of the Japanese Society of Neurology

神経疾患の克服を目指して
Overcome the Challenges of Neurological Disorders

2018年5月23日(水)～26日(土)

佐々木 秀直
北海道大学神経内科教授
神経学学術研究センター長

ロイトン札幌
札幌医科大学附属病院
さっぽろ芸術文化の館
札幌市教育文化会館
札幌市中央区南一条西1丁目

NEUROLOGY 2018

大会事務局 | 北海道大学 医学部神経学 神経学学術研究センター
〒060-0810 札幌市北区北15条5丁目1-1
TEL: 011-645-5111 FAX: 011-645-5111
TEL: 011-645-5111 FAX: 011-645-5111
TEL: 011-645-5111 FAX: 011-645-5111
E-mail: neuro2018@nsp.jp

https://www.neurology-jp.org/neuro2018/

第59回日本神経学会学術大会の情報

開催概要

大会名：第59回日本神経学会学術大会
テーマ：神経疾患の克服を目指して
大会長：佐々木 秀直 (北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野神経内科学 教授)
会期：2018年5月23日(水)～26日(土)
会場：ロイトン札幌、さっぽろ芸術文化の館、札幌市教育文化会館
学術大会ホームページ：<https://www.neurology-jp.org/neuro2018/index.html>
SNS関連情報：
Facebook：<https://www.facebook.com/JSN59/>
Twitter：https://twitter.com/JSN59_2018
Instagram：https://www.instagram.com/jsn59_2018/

患者・家族のみなさま及び一般の方を対象とした、さっぽろ神経内科ウィーク(5月23日～26日)、市民公開講座(5月27日)等も開催されます。(詳細は今後公開予定)

調査への御回答のお願い

HoRC-MSAへの参加希望の「意向調査」の返信をいただいた方には、研究説明同意文書とスクリーニング調査票をお送りしています。「同意書」の提出のない場合は、参加する方の承諾が得られていないということになりますので、調査研究を進めていくことができません。HoRC-MSAに参加をご希望の方で、もし同意書が未提出でお手元にある方は、返信用封筒に入れて事務局へお送りください。

まもなく登録3年目の方には、所定の調査票をお送りする予定としています。こちらにもご協力をお願いします。

時々、転居などのためにこちらから発送した書類が届かずに返送されてくる場合があります。住所変更、通院先が変わったとき、お亡くなりになられた時など、何かありましたら、同封の「変更用紙」にてお知らせをよろしくをお願いします。



HoRC-MSA事務局

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目
北海道大学大学院医学研究科神経病態学講座
神経内科分野 (北海道大学病院神経内科)

TEL 011-706-6028 FAX 011-700-5356

URL <http://neurology.med.hokudai.ac.jp/~neuro-w/horc-msa/>

質問・ご意見等募集

HoRC-MSAでは、みなさまのご意見やご質問を募集しています。お寄せいただいた内容は、個人情報に留意しつつ、HoRC-MSAの取り組み・運営の参考にさせていただきます。

〒060-8638
札幌市北区北15条西7丁目
北海道大学大学院医学研究科神経病態学講座
神経内科分野 HoRC-MSA事務局

編集後記

昨年に引き続き、今年は帯広・釧路での講演会の内容をニュースレターでお伝えしました。来年には、日本神経学会学術大会が札幌で開催されます。講演会や市民公開講座等に参加できない患者・家族のみなさまのためにも、HoRC-MSAニュースレターでは、多系統萎縮症に関する情報をこれからもお届けしていきます。
(HoRC-MSA事務局)